

浜松市教育委員会会議次第

令和3年6月22日(火)

10時00分

教育委員会室

- 1 開 会
- 2 前回及び臨時会会議録の報告及び承認
- 3 会議録署名人の決定(黒柳委員、鈴木委員)
- 4 会期の決定

5 議 事

(1) 議 案

【議決案件】

- | | | |
|--------|------------------------------------|--------|
| 第30号議案 | 浜松市就学支援委員会規則の一部改正について | (指導課) |
| 第31号議案 | 浜松市スポーツ推進審議会委員の委嘱及び解嘱について(スポーツ振興課) | |
| 第32号議案 | 浜松市文化財保護審議会委員の委嘱について | (文化財課) |
| 第33号議案 | 浜松市博物館協議会委員の委嘱について | (文化財課) |
| 第34号議案 | 浜松市美術館協議会委員の委嘱及び任命について | (美術館) |

(2) 報 告

- | | | |
|---|----------------------|--------|
| ア | 令和3年度全国学力・学習状況調査について | (指導課) |
| イ | 文化財課の事業について | (文化財課) |
| ウ | 美術館の事業について | (美術館) |

6 閉 会

第 3 0 号 議 案

令和 3 年 6 月 2 2 日 提 出

浜松市就学支援委員会規則の一部改正について

浜松市就学支援委員会規則の一部を改正する規則を次のように定める。

教育長 花 井 和 徳

浜松市就学支援委員会規則の一部を改正する規則（案）

浜松市就学支援委員会規則（平成 1 6 年浜松市教育委員会規則第 2 号）の一部を次のように改正する。

改正前	改正後
(委員) 第 3 条 委員会は、委員 <u>2 0 人</u> 以内で組織する。 2・3 (略)	(委員) 第 3 条 委員会は、委員 <u>2 5 人</u> 以内で組織する。 2・3 (略)

備考 改正箇所は、下線が引かれた部分である。

附 則

この規則は、令和 3 年 7 月 1 日から施行する。

(第30号議案の説明資料)

指導課

浜松市就学支援委員会規則の一部改正について

(提案理由)

障がいのある児童等が増加しており、重度化・重複化も課題になっていることから、専門的知識を有する委員を増員することで、適正な就学支援を継続するため、規則の一部を改正するものです。

(改正内容)

委員を20人以内から25人以内と改正するものです。

(施行期日)

この規則は、令和3年7月1日から施行するものです。

第 3 1 号 議 案

令和 3 年 6 月 2 2 日 提 出

浜松市スポーツ推進審議会委員の委嘱及び解嘱について

浜松市スポーツ推進審議会委員を次のとおり委嘱及び解嘱する。

教育長 花 井 和 徳

浜松市スポーツ推進審議会委員（案）

委嘱する者

選出区分	氏 名	備 考
学識経験者	宮田 治幸	浜松市立高等学校校長
学識経験者	中村 孝夫	浜松市小学校体育連合会長

任 期 令和 5 年 3 月 3 1 日 までの 残 任 期 間

解嘱する者

選出区分	氏 名	備 考
学識経験者	柳本 佳奈子	浜松市立高等学校校長
学識経験者	尾田 聡弘	浜松市小学校体育連合会長

【参考】

浜松市スポーツ推進審議会委員（令和3年3月31日現在）

選出区分	氏名	備考
学識経験者	太田 正義	常葉大学 教育学部 心理教育学科 准教授
学識経験者	本間 秀太郎	公益財団法人浜松市体育協会 常務理事
学識経験者	高山 久仁江	浜松市スポーツ推進委員 連絡協議会 女性部長
学識経験者	野田 恒夫	一般社団法人浜松市医師会理事
学識経験者	海老原 有希	元トップアスリート (前女子やり投げ日本記録保持者)
学識経験者	伊藤 裕子	メディカルフィットネスクラブ LEN 代表
学識経験者	柳本 佳奈子	浜松市立高等学校校長
学識経験者	鈴木 清吾	浜松市中学校体育連盟会長
学識経験者	尾田 聡弘	浜松市小学校体育連合会長
学識経験者	油井 房代	元浜松市幼稚園長会会長

任 期 令和2年4月1日から令和5年3月31日まで

(第31号議案の説明資料)

スポーツ振興課

浜松市スポーツ推進審議会委員の委嘱及び解嘱について

(提案理由)

浜松市スポーツ推進審議会の現任委員2名が4月1日付けの人事異動により任期途中で職を解かれましたので、4月1日から新たな委員を委嘱します。

(構成等)

今回は浜松市立高等学校校長及び浜松市小学校体育連盟会長の人事異動に伴う改選となり、任期は前任者の残年数です。

委員は10名で、男女比は6対4です。

(根拠法令)

スポーツ基本法（平成23年法律第78号）

浜松市スポーツ推進審議会条例（改正 平成23年浜松市条例第47号）

(開催回数)

年間4回を予定

(開催内容)

教育委員会の諮問に応じ、第2期浜松市スポーツ推進計画に関することやスポーツの施設及び設備の整備に関すること等の事項について調査審議し、並びにこれらの事項について同委員会に建議します。

第 3 2 号 議 案

令和 3 年 6 月 2 2 日 提 出

浜松市文化財保護審議会委員の委嘱について

浜松市文化財保護審議会委員を次のとおり委嘱する。

教育長 花 井 和 徳

浜松市文化財保護審議会委員（案）

選出区分	氏 名	備 考	新/再
学識経験者	荒川 章二	国立歴史民俗博物館・静岡大学名誉教授	新
学識経験者	片桐 弥生	静岡文化芸術大学文化政策学部教授	再
学識経験者	金 明美	静岡大学情報学部教授	新
学識経験者	中谷 悟	静岡県文化財建造物監理士	再
学識経験者	名倉 慎一郎	遠州常民文化談話会会長	新
学識経験者	新妻 淳子	静岡文化芸術大学デザイン学部准教授	新
学識経験者	西田 かほる	静岡文化芸術大学文化政策学部教授	再
学識経験者	藤下 章男	日本樹木医学会	再
学識経験者	松本 一男	大日本報徳社 専務理事	新

任 期 令和 3 年 7 月 1 日から令和 6 年 6 月 3 0 日まで

(第32号議案の説明資料)

文化財課

浜松市文化財保護審議会委員の委嘱について

(提案理由)

浜松市文化財保護審議会委員の現任委員が6月30日に任期を満了いたしますので、7月1日より新たな委員を委嘱します。

(構成等)

委員は9名で、再任(2期目)が4名、新任が5名です。男女比は5対4です。任期は3年間です。

(根拠法令)

文化財保護法第190条第1項(昭和25年法律第214号)

浜松市文化財保護条例第43条(昭和52年浜松市条例第28号)

(開催回数)

年間3回を予定(3年間で9回)

(開催内容)

浜松市教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議し、並びにこれらの事項について同委員会に建議します。

第 3 3 号 議 案

令和 3 年 6 月 2 2 日 提 出

浜松市博物館協議会委員の委嘱について

浜松市博物館協議会委員を次のとおり委嘱する。

教育長 花 井 和 徳

浜松市博物館協議会委員（案）

選出区分	氏 名	備 考	新/再
家庭教育の向上に 資する者	市川 真吾	浜松市 P T A 連絡協議会幹事	新
家庭教育の向上に 資する者	竹内 誠人	浜松市 P T A 連絡協議会幹事	新
学識経験者	笹原 恵	静岡大学情報学部長 教授	新
学識経験者	田中 裕二	静岡文化芸術大学文化政策学部准教授	新
学識経験者	二本松 康宏	静岡文化芸術大学文化政策学部教授	新
学識経験者	廣瀬 憲雄	愛知大学文学部教授	新
学識経験者	安池 真美	有限会社浜松百撰編集長	再
学識経験者	渡部 いづみ	浜松学院大学現代コミュニケーション 学部教授	新

任 期 令和 3 年 7 月 1 日から令和 6 年 6 月 3 0 日まで

(第33号議案の説明資料)

文化財課

浜松市博物館協議会委員の委嘱について

(提案理由)

浜松市博物館協議会委員の現任委員が6月30日に任期を満了いたしますので、7月1日より新たな委員を委嘱します。

(構成等)

委員は8名で、再任(2期目)が1名、新任が7名です。男女比は5対3です。任期は3年間です。

(根拠法令)

博物館法第20条第1項(昭和26年法律第285号)

浜松市博物館条例第18条(昭和54年浜松市条例第34号)

(開催回数)

年間3回を予定(3年間で9回)

(開催内容)

博物館長の諮問に応じて、浜松市博物館の運営に関する事項について評価し、並びに博物館の将来像について博物館長に意見・提言します。

第 3 4 号 議 案

令和 3 年 6 月 2 2 日 提出

浜松市美術館協議会委員の委嘱及び任命について

浜松市美術館協議会委員を次のとおり委嘱及び任命する。

教育長 花 井 和 徳

浜松市美術館協議会委員（案）

委嘱する者

選出区分	氏 名	備 考	新/再
学識経験者	山口 剛	浜松美術協会理事 日本工芸会会員 静岡文化芸術大学非常勤講師	新
学識経験者	田中 裕二	静岡文化芸術大学文化政策学部 准教授	新
学識経験者	青木 明子	アートプランナー	新
学識経験者	内田 いず美	元浜松市教育研究会美術科研究部 顧問校長	新
社会教育関係者	磯部 啓次	浜北文化協会副会長	新
社会教育関係者	鶴田 雅之	浜松楽器博物館館長	新

任 期 令和 3 年 7 月 1 日から令和 5 年 6 月 3 0 日まで

任命する者

選出区分	氏 名	備 考	新/再
学校教育関係者	生熊 周	浜松市立飯田小学校 浜松市教育研究会図画工作科研究 部顧問校長	新
学校教育関係者	伊藤 玲子	浜松市立光明幼稚園長 浜松市立幼稚園長会会長	新

任 期 令和 3 年 7 月 1 日から令和 5 年 6 月 3 0 日まで

(第34号議案の説明資料)

美術館

浜松市美術館協議会委員の委嘱及び任命について

(提案理由)

浜松市美術館協議会委員の現任委員が6月30日に任期を満了いたしますので、7月1日より新たな委員を委嘱及び任命します。

(構成等)

委員は8名で、新任が8名です。男女比は5対3です。
任期は2年間です。

(根拠法令)

博物館法（昭和26年法律第285号）

浜松市美術館条例（昭和46年浜松市条例第33号）

(開催回数)

年間3回を予定（2年間で6回）

(開催内容)

美術館長の諮問に応じて、浜松市美術館、秋野不矩美術館の事業、運営に関する事項について美術館長に意見・提言します。

1 目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- 取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査及び実施について

(1) 調査日 令和3年5月27日(木)

(2) 調査対象及び実施(全児童生徒) 児童生徒数：令和3年5月11日現在

	学年	対象人数	対象学校数	当日実施	後日実施
小学校	第6学年	6,887名	97校	97校	0校
中学校	第3学年	6,776名	49校	48校	1校※

※修学旅行のため、後日実施の学校：佐久間中

3 調査内容

- (1) 教科に関する調査 国語、算数・数学
- (2) 生活習慣や学習環境に関する質問紙調査 児童生徒に対する調査、学校質問紙調査
- (3) 時間割モデル

○小学校

1校時	国語	45分
2校時	算数	45分
3校時	児童質問紙	20分～40分程度

○中学校

1校時	国語	50分
2校時	数学	50分
3校時	生徒質問紙	20分～45分程度

*令和元年度より、教科に関する調査問題について、知識・活用を一体的に問う調査問題に変更

4 過去の実施状況と今後の予定

元号 西暦	H19 2007	H20 2008	H21 2009	H22 2010	H23 2011	H24 2012	H25 2013	H26 2014	H27 2015	H28 2016	H29 2017	H30 2018	H31 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022		
実施方式	悉皆	→			抽出	抽出	悉皆	→										
国語	○	○	○	○	東日本大震災のため実施せず	○	○	○	○	○	○	○	○	コロナのため実施せず	○	○		
算数 数学	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	
理科						○			○				○					○
英語 (中学)													予備		○			

※令和4年度実施予定日 令和4年4月19日(火)

5 令和3年度の予定

- 5月27日(木) ・令和3年度全国学力・学習状況調査実施
6月22日(火) ・教育委員会(定例会)で実施概要報告
↓ (各指導主事・分析委員による問題等の分析)
- 8月下旬 ・文部科学省より結果公表
・速報作成(事実のみ)、教育委員・市長・議員等に説明
↓ ・各指導主事・学力向上分析委員(静岡大学教授等)による回答(解答)の分析、概要版の作成に着手
- 9月中旬 ・各指導主事が学力向上分析委員を訪問・相談
↓ ・概要版の検討→完成
- 9月下旬 ・教育委員会(定例会)で浜松市の結果概要説明
↓ ・概要版配布(データ配信)
- 10月上旬 ・保護者リーフレットの作成に着手
↓ ・保護者リーフレットの検討
- 10月中旬 ・担当指導主事が学力向上分析委員長を訪問、保護者リーフレットの内容等について相談
↓ ・学校訪問や研修会で授業改善の指導、支援等
・保護者リーフレットの検討
- 10月29日(金) ・学力向上研修(研修主任対象)
学力向上分析委員長より調査結果を踏まえて、各教科の学力の傾向と授業改善の方向性について講話をいただく
↓ ・保護者リーフレット完成
- 11月中旬 ・保護者リーフレット配付 市教育委員会HP掲載
・教育委員会(定例会)にて説明
- ※11月30日(火) 市学力調査実施
〈目的〉学習指導要領の趣旨に基づき、児童生徒が適切に知識・技能を使ったり、それらを活用して思考、判断、表現したりすることができるかを測る問題を出題し、結果を分析して各学校の授業改善に生かす。
〈実施学年・教科〉小3、小5：国語・算数 中2：国語、数学、英語

6 経年変化分析調査及び保護者に対する調査

(1) 目的

- 全国的な学力の状況について、経年の変化を把握・分析し、今後の教育施策の検証・改善に役立てる。(平成25、28年度に続き3回目)
- 家庭状況と学力等の関係について、経年の変化を把握・分析し、今後の教育施策の検証・改善に役立てる。(平成25、29年度に続き3回目)

(2) 調査の概要

調査対象 小学校6学年 中学校3学年

調査内容 国語(奥山小学校) 算数(和田小学校)

保護者に対する調査(奥山小学校、和田小学校)

調査時期 令和3年6月1日(火)～6月30日(水)の期間中で実施可能な期間

*中学校の該当校は無し

結果公表 令和3年度末頃に全国の状況を分析した結果を公表(児童への個人票の返却はしない)

文化財課の事業について

市民部文化財課

■浜松市博物館

展示会名

テーマ展 独礼庄屋高林家

会期及び開館時間

令和3年5月22日（土）から7月11日（日）まで 月曜日休館

午前9時から午後5時まで

展示会内容

高林家は近世において有玉下村（現東区有玉南町）の庄屋を務め、浜松藩主に単独で目通りできる「独礼」という格式を所有。この展示会では、浜松市立中央図書館に所蔵する「高林家文庫」の史料により近世の浜松地域や高林家の様子を紹介。

■浜松市地域遺産センター

展示会名

はままつ文化財速報展 2021

会期及び開館時間

令和3年6月19日（土）から8月29日（日）まで

月曜日（祝日の場合は翌平日）休館（ただし、8月10日は開館）

午前9時から午後5時まで（最終入館 午後4時30分）

展示会内容

文化財の指定に関わる調査研究、建物や仏像などの保存修理、遺跡の発掘調査、市独自の文化財認定など、令和2年度に浜松市が実施した文化財保護事業を中心に、浜松の文化財の魅力と最新情報を紹介。令和2年3月に県指定文化財となった「金銀装円頭大刀」も実物を展示。

浜松市地域遺産センターについて

市内の遺跡の発掘調査を行うとともに、現地説明会やセンター内での出土品紹介、刊行物の発行などにより成果を公開している。また、幅広い世代に文化財や歴史への興味を持っていただくため、ワークショップやイベントも開催している。



高林家長屋門

テーマ展
独礼庄屋
高林家



令和3年
5月22日(土) - 7月11日(日)

休館日

月曜日

観覧料

大人 310円
高校生 150円

午前9時から午後5時まで

70歳以上の方、中学生以下は無料
障がい者手帳をお持ちの方とその介添えの方1名までは無料
7月1日(木)は市制記念日のため、無料で観覧できます。

※予定を変更する場合があります。
ホームページ、SNSでご確認ください。

浜松市博物館
Hamamatsu City History Museum

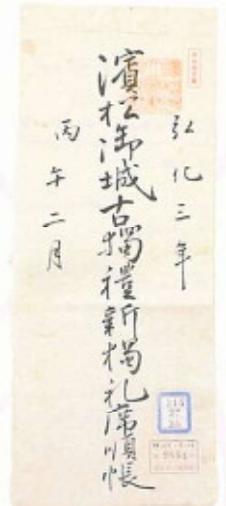
テーマ展 | 独礼庄屋 高林家

近世において、高林家は有玉下村（東区有玉南町）の庄屋を務めました。また、高林家は浜松藩主に単独で目通りすることができる「独礼」という格式も持っていました。そして、当主の中には、村政や家政、災害等の詳細な記録を残したり、文化活動に名を残したりした者もいました。

それらの史料は高林家より寄贈され、現在「高林家文庫」として浜松市立中央図書館の所蔵となっています。今回の展示では、高林家文庫の史料等から、有玉の村々をはじめとした浜松地域の様子や浜松藩主との関係を通して、近世の高林家についてご紹介します。



四代高林伊兵衛忠勝自筆一代記



浜松御城古独礼新独礼席順帳



日記中書抜



御由緒伝記書上帳

会期中のイベント

ギャラリートーク (担当学芸員による解説)

5月29日(土)・6月26日(土)・7月2日(金)

午後2時～午後2時30分

関連企画

遠州の民藝展

会場 浜松市美術館

会期 5月15日(土)～6月27日(日)

詳しくは浜松市美術館ホームページをご覧ください。

交通案内

J R 浜松駅北口遠鉄バス2番のりば
「観塚・佐鳴台行」→「博物館」下車
東名浜松 IC、浜松西 IC から約 30 分
無料駐車場(45 台)



Hamamatsu City History Museum

浜松市博物館

〒432-8018 浜松市中区観塚四丁目 22-1

TEL 053-456-2208 FAX 053-456-2275

<https://www.hamamatsu.shizuoka.jp/hamahaku>

浜松市博物館

検索





はままつ 文化財速報展

2021

令和2年静岡県指定有形文化財

鳥居松遺跡出土

金銀装円頭大刀がやってくる！

市内の文化財ニュースを写真や資料とともに紹介します

2021. 6. 19 **土** — 8. 29 **日**

入場
無料

会場 浜松市地域遺産センター2階
開館時間 9:00-17:00 (最終入館 16:30)
休館日 毎週月曜日 (祝日の場合は翌平日)
ただし、8月10日(火)は開館

■ギャラリートーク 6月27日(日)開催

時間 11:30-正午
会場 地域遺産センター 2階
講師 浜松市文化財課職員

申込不要
参加費無料

浜松市地域遺産センター 〒431-2295 浜松市北区引佐町井伊谷 616-5 TEL 053-542-3660 / FAX 053-542-3326
Hamamatsu City Regional Heritage Center E-mail maibun@city.hamamatsu.shizuoka.jp WEB

※新型コロナウイルス感染症への感染防止のため、休館する場合があります。休館の場合は浜松市HP、地域遺産センターのFacebook、Twitterでご案内します。

浜松市内に数多く存在する文化財を後世に継承していくため、浜松市文化財課では、文化財の指定に関わる調査研究、建物や仏像などの保存修理、遺跡の発掘調査、市独自の文化財認定など、さまざまな文化財保護事業を行っています。令和2年度に浜松市が実施した事業内容を中心に、浜松の文化財の魅力と最新情報を紹介します。

● 新指定の文化財

鰐口（至徳二年の陰刻名あり）が
県有形文化財に



制作年代が特定できる優れた金工品であることに加え、本市に関わる荘園の名称や神社名を刻むなど、地域の歴史を知る資料としての価値が評価されました。

※本展会期中は浜松市博物館で展示

ジェームズ・ペイトン号遭難事件の
関係資料が市有形文化財に



英国商船が遠州灘で遭難した際に、現・南区福島町の住民が船員たちを救助し、英国大使館から謝辞とお礼のガラス製品を贈られました。顛末を記した文書などと併せて指定されました。

※本展ではパネルのみの紹介となります

浜松城跡（市指定史跡）
史跡範囲が広がりました



昭和34年の指定以降、発掘調査をはじめとした調査研究が進み、本丸の一部や西端城曲輪が指定地に加わりました。

● 文化財の保存・活用事業



宝林寺方丈・彫刻の保存修理

宝林寺方丈（国指定重要文化財・北区細江町中川）の屋根の差し茅を行ったほか、木造二十四善神立像（県指定有形文化財）のうち2像の修理を行いました。

● 浜松地域遺産



市内の各地に伝えられている、数多くの歴史遺産の魅力を掘り起こす、浜松市独自の認定制度。令和2年度は、新たに147件が効効りました。

◀ 浜北区 中瀬の秋葉山常夜灯群

● 発掘調査速報



令和2年度に実施した遺跡の発掘調査の中から、選りすぐりの調査成果や出土品を展示します。

◀ 浜松城跡発掘調査の様子

実物を展示します！



令和2年3月27日県指定

金銀装円頭大刀の詳細を紹介

鳥居松遺跡（中区森田町）から出土。祭祀に用いられた装飾大刀として貴重で、当時の修理痕が残されている点も重要です。

【関連企画】

へりさんぽ Heritage Walk 25
伊場遺跡群を歩く

伊場遺跡公園のご案内を通じて、さまざまな時代の遺跡が残る伊場遺跡群をご紹介します。

日時：7月11日（日）10:00～正午
会場：伊場遺跡公園
案内人：浜松市文化財課職員
集合場所：伊場遺跡公園東側入口（大蔵寺西側）

駐車場：伊場遺跡公園駐車場・資料館跡地をご利用ください
申込：不要、当日直接会場へ
問い合わせ：浜松市地域遺産センター
TEL 053-542-3660

※荒天中止。中止の場合は、浜松市HP、地域遺産センターFacebook、Twitterでご案内します。



浜松市地域遺産センター

Hamamatsu City Regional Heritage Center

交通のご案内

車

◆新東名高速道路「浜松いなさI.C.」から国道257号線を南下、井伊谷上交差点を右折（約20分）

◆東名高速道路「浜松西I.C.」から浜松環状線を左折～国道257号線を左折（北上）し、井伊谷上交差点を左折（約30分）

◆東名高速道路「三ヶ日I.C.」から国道362号を左折（東進）～気賀四ツ角交差点を左折して県道320号線を北上（約30分）

バス

『浜松駅』バスターミナル15番乗場から遠鉄バス「@奥山行」に乗り『神宮寺』停留所下車徒歩5分

電車

天竜浜名湖鉄道『金指』駅下車、遠鉄バス『金指』停留所から「@奥山行」に乗り『神宮寺』停留所下車



HPのQRコード

最新情報もHPからSNSもチェック！



浜松市地域遺産センター

ってどんなところ？

浜松市地域遺産センターでは、文化財をはじめとする地域に残された遺産の保存・活用・情報発信に取り組んでいます。



石ノ宮古墳の現地説明会

●遺跡の調査情報や出土品がいっぱい！

地域遺産センターでは、市内の遺跡を発掘調査しています。センターの中には土器や埴輪などが多数展示されています。また、発掘現場での現地説明会、講座や展示の開催、刊行物の発行など、発掘調査で得られた成果の公開に努めています。

●文化財や歴史を楽しく学べる！

幅広い世代の方に文化財や歴史への興味を持っていただくために、地域の遺産を歩いて巡る「へりさんぽ」、自転車で巡る「ちゃりさんぽ」をはじめ、さまざまなワークショップ、イベントなどを開催しています。



郷ヶ平6号墳(北区都田町)出土の埴輪



法隆寺跡の現地説明会



発掘調査の様子



地域遺産センター 展示室の様子



遺物の復元作業



中華茶室の歴史



へりさんぽ



ちゃりさんぽ



井伊氏の真摯心・健康心



井伊伊予守のメモリアルコーナー



井伊共保公牛飼伝承が残る共同



【名のひよんどり】村区別新町川原宿多摩郡歴史民俗文化館



横尾歌舞伎
ことまちの郷土芸能

●井伊氏ゆかりの地めぐりの拠点に

地域遺産センターがある井伊谷は、井伊氏のふるさどです。近くには、多くの名所・旧跡が存在しており、井伊谷や井伊氏に関する展示や、史跡についての情報を提供しています。また、大河ドラマ出演俳優のサインなどを展示した、メモリアルコーナーもあります。散策前にぜひお立ち寄りください。

●みんなで協力して歴史や文化を伝承

地域の皆様にご協力いただきながら、地域遺産センターは運営されています。また、郷土の歴史文化を守り、育もうとする地域や学校の活動を紹介したり、お手伝いをしています。

浜松市地域遺産センター

Hamamatsu City Regional Heritage Center

〒431-2295 浜松市北区引佐町井伊谷 616-5

TEL 053-542-3660 / FAX 053-542-3326

開館時間 9:00-17:00 (最終入館 16:30)

休館日 毎週月曜日 (8月9日は開館)

祝日の場合は翌平日休館、(ただし8月10日は開館)。

および 12/29 ~ 1/3、臨時休館あり

E-mail maibun@city.hamamatsu.shizuoka.jp

W E B 浜松市地域遺産センター 検索



HPのQRコード

最新情報はHPからSNSをチェック!



交通のご案内



『浜松駅』バスターミナル 15番乗場から遠鉄バス「新奥山行」に乗り、『神宮寺』停留所下車徒歩 5分



天竜浜名湖鉄道『金指』駅下車、遠鉄バス『金指』停留所から「新奥山行」に乗り『神宮寺』停留所下車



- ◆新東名高速道路「浜松いなさ I.C.」から国道257号線を南下、井伊谷上交差点を右折 (約20分)
- ◆東名高速道路「浜松西 I.C.」から浜松環状線を左折～国道257号線を左折 (北上) し、井伊谷上交差点を左折 (約30分)
- ◆東名高速道路「三ヶ日 I.C.」から国道352号を左折 (東進)～気道四ッ角交差点を左折して県道320号線を北上 (約30分)

● 浜松市地域遺産センター イベントカレンダー ● 2021年4月～9月

地域遺産センターでは文化財をはじめとする地域に残された遺跡の保存・活用・情報発信に取り組んでいます。年間を通してさまざまな展示や講座などを開催しています。



常設展「戦国の井伊谷」

音声解説と連動したプロジェクションマッピングやジオラマなどで、戦国時代における井伊谷や井伊氏の歴史を体感的に知ることができます。



5.2日

GWキッズイベント

土器パズルや土器あらい、昔の道具を使った綿くり体験、謎解きラリー、井伊谷城跡を訪れる「へりさんぽ」の開催など、楽しいイベントを開催します。



4.1日 - 6.11日

通常展「奥浜名湖の遺跡と文化財」

引佐町を中心とした奥浜名湖のさまざまな遺跡、文化財をパネルや展示品とともに展示します。



7.31日 - 8.15日

夏のキッズイベント「いいのや 夏の陣」

夏休みには本物の土器にふれたり、実測道具を使う「キッズ考古学体験」やクラフトなど、さまざまなプログラムを実施。自由研究の相談コーナーも設けます。



6.19日 - 8.29日

企画展「はままつ文化財速報展 2021」

遺跡の発掘調査成果や新指定の文化財など、最近の浜松市における文化財のできごとを展示します。

お願い

- ※新型コロナウイルス感染症への感染防止のため、展示・イベントを中止する場合があります。
- ※入館の際は手指消毒・マスクの着用・検温にご協力ください。
- 発熱・せきなど体調のすぐれない方は、入館をご遠慮ください。



4月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金								
展示室 ガイダンスコーナー イベント	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	常設展「戦国の井伊谷」																														
	通常展「奥浜名湖の遺跡と文化財」																														
5月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
展示室 ガイダンスコーナー イベント	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	常設展「戦国の井伊谷」																														
	通常展「奥浜名湖の遺跡と文化財」																														
	GWキッズイベント																														
6月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
展示室 ガイダンスコーナー イベント	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	常設展「戦国の井伊谷」																														
	通常展「奥浜名湖の遺跡と文化財」											臨時休館																			
												企画展「はままつ文化財速報展 2021」																			
												講座・ギャラリートーク																			
7月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
展示室 ガイダンスコーナー イベント	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	常設展「戦国の井伊谷」																														
	企画展「はままつ文化財速報展 2021」																														
												へりさんぽ																			
8月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
展示室 ガイダンスコーナー イベント	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	常設展「戦国の井伊谷」																														
	企画展「はままつ文化財速報展 2021」																														
	夏のキッズイベント「いいのや 夏の陣」																														
9月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
展示室 ガイダンスコーナー イベント	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	臨時休館											常設展「戦国の井伊谷」																			
												通常展「奥浜名湖の遺跡と文化財」																			

休館日 ※日程・内容・休館日等が変更になる場合があります。イベント等は随時追加しています。最新の情報は広報はままつ、ウェブサイト、Facebook等でご確認ください。

美術館の事業について

市民部美術館

■浜松市美術館

展覧会名

特別展 藤井フミヤ展

会期及び開館時間

令和3年7月13日（火）から8月22日（日）まで（41日間） 休館なし
午前9時30分から午後5時まで（最終入館 午後4時30分）

展覧会内容

歌手としても知られる藤井フミヤ（当時は藤井郁弥）による作品展。
2019年に東京で開かれた個展に出品された作品に、浜松市美術館での展示のために新たに描き下ろされた新作を加えた約100点を展示。

その他

当館初の試みとして「入場日時予約制」を導入。入場時間帯の指定により人数を制限し、入館時や周辺地域の混雑緩和及び新型コロナウイルス対策の一つとする。
実施日は会期中の土日、祝日及び8月9日から13日までの繁忙期である。

■秋野不矩美術館

展覧会名

特別展 生誕120周年 高橋周桑展（開催中）

会期及び開館時間

令和3年5月29日（土）から7月11日（日）まで（44日間） 月曜休館
午前9時30分から午後5時まで（最終入館 午後4時30分）

展覧会内容

秋野不矩らとともに「創造美術」を結成、その活動に参画した画家、高橋周桑（たかはし・しゅうそう／1900～1964）の芸術を回顧する特別展
本展では、周桑の作品38点を、秋野不矩作品7点とともに展示。

その他

新型コロナウイルス拡大防止のため、入館時の検温、消毒、密を避けるため60人以上の来館者があった場合は、一時的に入場を制限している。

